

生徒への協力・支援の場、三者面談始まる

7月17日(金)から三者面談が始まります。1・2年生にとっては、1学期の学校生活や学習状況を振り返り、今後の成長につなげるための大切な機会となります。また、3年生にとっては、卒業後の進路実現に向けて具体的な方向性を確認し、今後の取組について話し合う重要な面談となります。保護者・生徒・担任が一堂に会し、じっくりと話し合う機会は決して多くありません。三者面談は、「生徒の成長を支えるために、生徒・保護者・学校が目標や課題を共有し、それぞれの役割を確認しながら協力して支援していくための対話の場」であると考えております。高校3年生の皆さん、自身の夢、目標を明確化してください。ぜひ、生徒一人ひとりの将来や可能性を見据えた実りある面談となるようお願いいたします。

担任の先生方におかれましては、学期末の多忙な時期に加え、約2週間にわたる面談対応となり、ご苦労も多いことと思いますが、この取組は生徒の成長と進路実現を支える大切な機会です。ホームルームの生徒一人ひとりに寄り添いながら、充実した面談となりますようお願いいたします。先生方の日頃からのご尽力に心より感謝申し上げます。



向陽高校生の為に！

7月10日(金)に生徒会長・副会長選挙が行われ小林祐貴さんが生徒会長に、宮城百花さんが生徒会副会長に選ばれました。おめでとうございます。

新しく生徒会長・副会長となったお二人には、向陽高校の良き伝統や強みをさらに伸ばしながら、改善すべきことには積極的に挑戦し、新しい風を吹き込んでほしいと思います。そして、生徒の皆さんの声に耳を傾け、学校行事や生徒会活動を力強くまとめ、よりよい向陽高校づくりに取り組んでください。皆さんの活躍に大いに期待しています。また、これまで生徒会活動を支えてくれた前生徒会役員の皆さん、本当にありがとうございました。皆さんの努力と献身のおかげで、各行事が成功で盛り上がり、新たな取り組みの「体育着登校」の実施など、生徒の学校生活をより良くする取組も実現することができました。これまでの皆さんの貢献に心から感謝します。さらに、日頃から生徒会活動を支えてくださっている新垣先生、上原先生にも感謝申し上げます。

今後ともご指導、ご支援のほどよろしくお願いいたします。
新役員の皆さんと全校生徒が力を合わせ、向陽高校をさらに魅力ある学校にしていくことを期待しています。



弁論大会

7月14日(火)は、各学年の代表生徒がそれぞれの思いや考えを堂々と発表しました。各発表テーマは身近な生活から社会全体、さらに心の奥底を浮き彫りにした多岐にわたる内容で、体験や根拠から論理的に展開し、結論に導く心に響く内容で、全校生徒に多くの感動を与えてくれました。そして、比嘉教頭先生のあいさつにあったように、新たな価値観との出会いとなったと思います。発表された皆さんは、落ち着き堂々とした発表で、改めて、向陽高校のレベルの高さを実感しました。発表なされた生徒の皆さんは弁論大会で培った経験を、今後の学校生活や進路実現に生かしてくれることを期待しています。今回の大会に向けて準備や指導、運営にご尽力いただいた国語科の與儀先生、谷脇先生、上原先生、山城先生、當山先生、吉嶺先生、平良先生をはじめ、関係された先生方に心より感謝申し上げます。また、審査なされた先生方もありがとうございました。



最優秀賞 上原 琉夢 さん
優秀賞 上原 かなさ さん
優良賞 伊是名 瑚子 さん



夏バテ・熱中症に注意！

梅雨明けとともに30度を超える日が続き、厳しい暑さとなっています。熱中症には十分気をつけて、水分補給もしっかり取ってください。そして、食べ物も傷みやすくなるので、早めに食べきる等、食中毒にも十分気をつけてください。



第31回 向陽祭 多くの感動をありがとうございました。

保護者・地域の皆様：子供たちの成長等を見届けていただきありがとうございました。

祖父母、親族の皆様：お孫さん、甥子、姪子の生き生きとした姿を見ていただきありがとうございました。

PTA の皆様：「子供たちのために」の共通のもと、沖縄 1 のバザーを開催して頂きありがとうございました。

地域の学童保育のみなさん：毎年、向陽祭に参加していただきありがとうございました。また来年きてね。

卒業生の皆様：母校を気につけて、後輩の活躍を見てくれてありがとうございました。今後ともよろしく！

ALT の先生の皆様：後夜祭での MJ 軍団のスリラーは最高でした！ありがとうございました。

向陽高校職員の皆様：暑い中での駐車場係、HR をまとめてくれた担任の先生方、熱中症・体調管理をしてくれた先生、向陽祭全体を計画・運営してくれた先生、舞台等を運営してくれた先生、環境を整えてくれた先生、生徒会・後夜祭を計画、運営してくれた先生、後夜祭に参加し盛り上げてくれた先生方と比嘉教頭、問い合わせや迷子のお知らせ等、対応・放送等をしてくれた事務部の皆様、全ての向陽校職員の皆様、ありがとうございました。

向陽高校の生徒のみなさん：全力で向陽祭と後夜祭に臨んでくれてありがとう！次は向陽 CUP！



前日準備



後夜祭



【校長雑感】「地域の行事になっている」運動場を開放した臨時駐車場が満車となり、地域の学童保育の子どもたちが歩く姿、多くの方々の笑顔を目にしたとき、思い出した光景があります。それは、7年間勤務させてもらった学校の思い出です。その学校では、向陽高校と同じく毎年、体育祭と文化祭の行事を実施しています。文化祭当日になると、開始前から校門前で開場を待つ小学生の姿がありました。また、赤ちゃんを抱いた親子連れや、「高校生の生き生きとした姿を見るのを毎年楽しみにしている」と話しながら来校される年配の方々の姿もありました。その光景から、この行事は、学校関係者だけのものではなく、もう「地域の行事になっている」ということでした。私は毎年その光景を見るたびに、誇らしく、うれしい気持ちになると同時に、生徒たちの素晴らしさを実感し「〇〇高校は地域から愛されている」と強く感じていました。そして今回、同じような光景を目にして、当時の思いが一気によみがえりました。「向陽高校は地域から愛されている」そう強く感じています。ここに至るまでには、歴代の校長・教頭先生をはじめ、勤務された先生方、PTA の皆様、地域の皆様、保護者の皆様、そして向陽高校を卒業された先輩方の長年の努力と支えがあったからこそ、今日の向陽高校があります。前段の学校では、毎年実施の二大行事については、様々な意見があったのは事実です。しかし、そのたびに先生方や管理者、生徒達が力を合わせ守り続け、コロナ期以外は毎年、実施をしたからこそ、今があります。向陽高校もこれまでも、そしてこれからも地域に愛される学校であり、人と人をつなぐ大切な存在として、その役割を果たし続けると確信しております。そんな向陽高校の一員として、この光景を目にし、心から誇らしくうれしく思います。ありがとうございました。

